

● ガス事故の防止 ●

家庭で使われているガスは、都市ガス・プロパンガスの2種類に大きく分かれています。ガスは便利で、私たちの生活には欠かせないものですが、取り扱いを誤ると火災や爆発などの大きな事故につながります。次の点に注意して、ガスによる事故を未然に防ぎましょう。

ガス使用時の注意点

- ①室内でガス機器を使用する際は、換気扇を回すか窓を開けて換気する
- ②コンロのバーナー部分や、ファンヒーターの空気取り入れ口のフィルターなどを小まめに掃除する



- ③ガス機器は棚や壁、家具などの可燃物から十分離して使用する
- ④取扱説明書をよく読み、接続する口の形や大きさに合った適切なホースを使用する
- ⑤揚げ物などをする際は、絶対にその場から離れない。離れる際には、必ず火を消す

地震発生時の注意点

- ①まずは机の下に身を隠すなどする
  - ②揺れがおさまったら、使用していたガス機器のガス栓および元栓を閉めて確実に火を消す
- 備 震度5程度の地震発生時は、ガスメーターが自動的にガスを遮断します。



停電時の注意点

- ①停電中は、長時間の使用を避け、窓や戸を開けて必ず換気が確保されるようにする
- ②停電時は、使用していたガス機器の火が消えていても、ガスが出続けている恐れもあるので、ガス栓および元栓を閉める

以上の注意点を意識することで、ガスによる重大な事故を未然に防げます。

今後、市民の皆さんが快適で安全な生活を送れるよう、ご協力をお願いします。

問 守口市門真市消防組合消防本部特別救助隊  
TEL 06・6906・1306

● 秋季火災予防運動 ●

11月9日(月)～15日(日)  
「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

- ▽ 秋季火災予防運動に伴い、次のような事業を行います。
- ▽ 消防職員による各家庭への住宅防火診断
- ▽ 不特定多数の人が出入りする場所の立入検査
- ▽ 消防車による巡回広報
- ▽ 大阪市営地下鉄「守口駅」周辺で、防火キャンペーン(11月7日(土)午前10時～)
- ▽ これを機に、身の回りの防火について確認し、火災予防に努めましょう。
- ▽ チェックポイント
- ▽ 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ▽ コンロから離れる時は、火を消す
- ▽ マッチやライターを子どもの手が届く所に置かない
- ▽ 電気器具は正しく使い、たこ足配線をしな
- ▽ 住宅用火災警報器の設置
- ▽ 消防署では、自治会や事業所などの消防訓練の指導や消防相談を随時行っています。



問 守口消防署  
TEL 06・6993・0119

たばこによる火災の防止

平成26年中に守口市、門真市で発生した火災件数(63件)のうち、「たばこ」が原因の火災が5件で、出火原因の第3位となっています。「たばこ」を原因とする火災の多くは、喫煙者が火気をしっかり管理していなかったなど不注意によるものと言えます。たばこによる火災を防止するために次の事に注意しましょう。

- ▽ 喫煙場所でたばこを吸う
- ▽ 吸い終われば完全に消す
- ▽ たばこのポイ捨てをしない
- ▽ 寝たばこを絶対にしない



問 守口消防署  
TEL 06-6993-0119

● 上級救命講習 ●

内 成人に加え小児・乳児への心肺蘇生法、AEDの取り扱いおよび止血法など  
時 12月13日(日)午前9時30分～午後4時30分  
場 守口市門真市消防組合消防本部(門真市殿島町7-1)

定 先着50人  
¥ 300円(テキスト代など)  
申 申込期間 11月9日(月)～12月4日(金)午前9時～午後9時  
申 問 守口消防署  
TEL 06・6993・0119  
申 問 守口市門真市消防組合消防本部警備課  
TEL 06・6906・1305

